



和知小学校
後藤理子さん

いただきました。また、まちづくりは若者が住みやすい町にすることが大切だと話されました。特に、「まち

づくりは楽しくやる。人の心を考える。子どもが主役の町にする。八百津だけでなく周辺の地域と連携する。景観を含め八百津の良さを発信する。国際化も考える。」などプレゼンをもとにこれからのまちづくりの基礎となるお話しが聴けました。

☆☆ 未来トーク出席者のアンケート ☆☆

- ◎子ども達の提言について
- 同じ考えで良く理解できた 60%
- 考えはよくわかるがうまくいか課題である 40%
- *違う考えや否定される方は0でした。
- ◎提言についてあなたならどう行動するか
- まちづくりに賛同し活動したい 64%
- すでに活動している 19%
- 賛同するが活動できない 17%
- *意識の高い方が大変多いことがわかりました。

◎◎ みなさまの感想 ◎◎

- *初めて参加したが、こうした会が開催されることはとても良いことだ。
- *子ども達は非常に頑張っていた。思いがすばらしい。
- *未来に備えていこうとする姿勢を感じた。
- *子ども達が学校や地域のために頑張っているさまざまな取組を知り、大人がモラルやマナーを身につけ子ども達と共に地域を元気づけたい。
- *どきっとする提言があり、とても有意義だった。
- *3つの柱の設定がわかりやすかった。
- *こうした未来トークを今後も続けてほしい。
- *自分の住む町についてあまり考えたことがなかったが楽しい会であった。「I LOVE 八百津」を再認識した。
- *ハード面（施設・学校）インフラを整え住みやすい町にしていきたい。



潮見小学校
柘植千佳さん
由起恵さん

- *まずは自分からできることで進めるが、行政も先頭に立って考えてほしい。
- 松本教授のわかりやすい講話に対し、出席者からたくさんの感想をいただきました
- *まちづくりは、住民の心のつながりを築く事という大切なことに気づいた。
- *子ども達が主役の町、子どもが安心して遊べ・学ぶ場所がある町が、元気の基本として大切だ。
- *地域づくりは地域の特色を生かすこと、国際化も考えたい。
- *楽しく考え、人の心を考えるコミュニケーション溢れるまちづくりが大切だ。



八百津中学校吹奏楽部の演奏

- *景観を大切にし、保存や見直しをする。八百津の風景が貴重だ。
- *八百津の特色・祭りなどの発信を子ども達の発想で進めると元気が出る。
- *周辺地域とのさまざまな連携を進める町が、住みやすい町となる。
- 赤塚町長から町政での取組が話され、子ども達の提言で実現可能な内容について、今後参考にしたいと子ども達の熱意ある取組への賛辞が話されました。平岡町議会議長からも多くの賛辞をいただきました。
- なお、この未来トークは、9月のCCNetスペシャルで放映されています。今回参加できなかった方もぜひ見ていただき、一人ひとりの方が住みよい未来八百津に向けて歩いていきましょう。

トーク代表者

八百津小 西野友理 和知小 後藤理子
 錦津小 吉田七都実 久田見小 所孝樹
 潮見小 柘植千佳、由起恵 八百津中 下垣内伶生
 八百津東部中 藤本一心 八百津高 岩井紗耶花
 若者 三浦大智、伊藤有加
 赤塚新吾町長 平岡富弘町議会議長 加藤大博県議
 今井雅人衆議院議員 松本直司大学院教授
 有賀昌司教育長 司会 坂井伸生教育主幹